EASY DOMING SYSTEM

DROP 25ml

２液ウレタン樹脂充填剤

品番 MOOKU-025N-000C

保管する際は(5°C～25°C)の乾燥した冷暗所で幼児の手の届かない場所に保管し,40°C以上には絶対にしないで下さい。

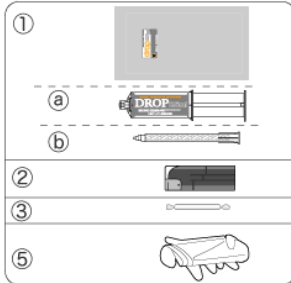
MOOKU
MOOKU INDUSTRIAL DESIGN
http://www.nexyzbb.ne.jp/~mooku/
E-mail：mooku@nexyzbb.ne.jp
本社　有/夢久　埼玉県所沢市東新井町300-2 〒359-0034
300-2,HIGASIARAI-CHO TOKOROZAWA-SHI SAITAMA 359-0034 JAPAN
OFFICE TEL 04-2998-1852　FAX04-2998-1851

この技術資料を基にこの商品をお使い頂く場合には、この製品がお客様の用途に適しているかどうかを充分ご検討の上、お客様の責任でお決め頂く様お願いします。この製品の用途やその使用条件などは管理出来る範囲外のため、この技術資料の正確さや使用結果あるいは第三者の特許抵触などについての責任は負いかねます。
この説明書に記載された仕様(2010年1月現在のもの)は予告なく変更する場合があります。

取扱説明書

*保管状況によりカートリッジの品質にばらつきが出る可能性があります。よって、ご購入後出来るだけ早く(1週間以内)ご使用頂く様お願い致します。そのためカートリッジはご購入後1週間を返品期限とさせて頂いております。ご了承お願い致します。
*必ずこの説明書をよくお読みになり、パーツが全て揃っているか、パーツリストと照合した上で作業をして下さい。ご不明な点がございましたら、内容をお問合せ頂き、ご理解された上でお取扱下さい。また、不良・不足等が発見された場合、商品お買い上げ後1週間以内にご連絡下さい。

パーツリスト ＊（　）の中が数量になります。

①. カートリッジセット -（1）
　ⓐ. カートリッジ
　ⓑ. ミキサー
②. バブルリムーバー---（1）
③. リペアスティック---（1）
⑤. 手袋 -------------（2）
⑥. 取扱説明書 ---------（1）

セットアップ

1.カートリッジを20～30℃の室温に放置し、材料温度が20～30℃となる様にします。
⚠カートリッジをドライヤーやストーブで温めると中身が飛び出す恐れがありますので行わないで下さい。また、温水中に浸漬して温めないで下さい。

注：作業は必ず室温が最低でも20°以上ある場所で行って下さい。温度が低い場合、硬化不良や硬化時間が長くなります。また湿度の低い部屋で作業することをお勧めします。

2.ドロップするステッカー*（説明1）の裏にスプレーのりを吹き付け、シワや気泡による膨らみが無いよう注意をし固定します。

注：移動すると表面張力が崩れ液が流れる恐れがありますので、水準器などを使い水平なところで作業し、また、保管も同じ場所で行ってください。

注：ゴミ除去時に揮発性のある溶剤を使用する場合は表面の結露に注意して下さい。

注：これ以降の作業は手袋.メガネ.マスクをして下さい。

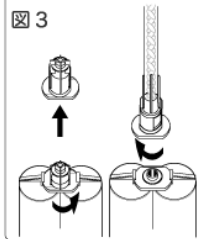
3.カートリッジの図3にあるキャップを90゜まで反時計回りに回して取り外します。

注：液が流出するので、カートリッジは立てた状態で作業をして下さい。
⚠液に直接手で触れない様に注意して下さい。

4.取り外した箇所にミキサーをあてがい、溝にはまるように90゜時計回りに回して取り付けます。

注：ミキサーはキャップを取り外してすぐに、また、使用直前に装着して下さい。

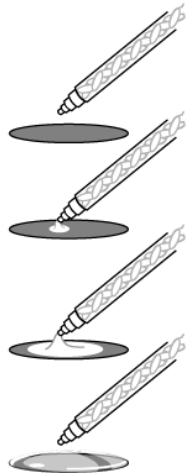
5.右図4を参考に、ミキサーを45°を目安に上方に向け、ピストンを少し押し出し、A液B液がミキサーの中で混ざりながら出る事を確認します。最初に気泡やゴミを除去する為、また混合不良による硬化低下を防ぐ為、5mlほどの液をカートリッジの入っていた袋の中に出します。

ドロッピング

注：湿度や気温の変化でステッカーの表面に結露が発生する場合があります。このような状況でなくても、ステッカーの表面を水や揮発性のある溶剤等で拭いた場合なども、結露する可能性があります。これらの水分が硬化不良や気泡、剥離の原因になりますので、このような場合は必ずドライヤー等で軽く乾かした後、作業をして下さい。

1. ドロップ作業
注：必ず水平な場所で作業して下さい。
ミキサーの先を中央付近におき、ステッカーの端からはみ出さない様注意してピストンを注意深く握り、液をのせます。

2. 脱泡作業
のせた液の中に気泡があった場合、バブルリムーバーを使用し気泡を除去します。下の方にある気泡はリペアスティックで表面近くに上げ、除去します。
注：直接炎があたらないよう注意して下さい。ステッカーから離し動かしながらご使用下さい。また炎のあてすぎに注意して下さい。

3. 仕上げ
液がはみ出した部分は、リペアスティックや綿棒を使い修復します。完成したドロップステッカーを約24時間（20～30°C）ゴミがつかないような場所や、蓋のような物を被せ放置します。
注：所定の硬化時間内は絶対に動かさない様注意して下さい。

●作業終了後の注意
カートリッジに残りがある場合は、カートリッジの袋の中に全部出して下さい。換気のよい場所に放置し硬化させた後、廃棄して下さい。

＊説明1：ドロップするステッカーは市販のカッティングシートを使って下さい。ステッカーのようなプリントしたものでも可能です。その他アイロンプリント部分やレザー、金属など色々と条件が出てきますが、可能なものもあります。紙の様な液がしみ込むものには使用出来ません。その他フィルムと印刷物の密着の悪いものや空気混入の可能性があるインク材料は気泡の発生原因となります。必ずテストしてからお使い下さい。また、使うステッカーは剥離紙にカッターの切れ込みが入らない様にカッティングの際注意して下さい。疑問がある場合は弊社までお問い合わせください。

項目		数値	備考
タックフリー	20℃	5～6時間	樹脂約3gを離型紙に流し、断熱性の高い合板等の上に静置した場合の各雰囲気温度での硬化性
	40℃	1～2時間	
硬化時間	20℃	24時間	
	40℃	10時間	

注：硬化条件
この物性値は平泉洋行の測定による代表値で、規格値ではありません。製品の物性は形状や成形条件によって異なりますので、充分ご確認の上ご使用下さい。